

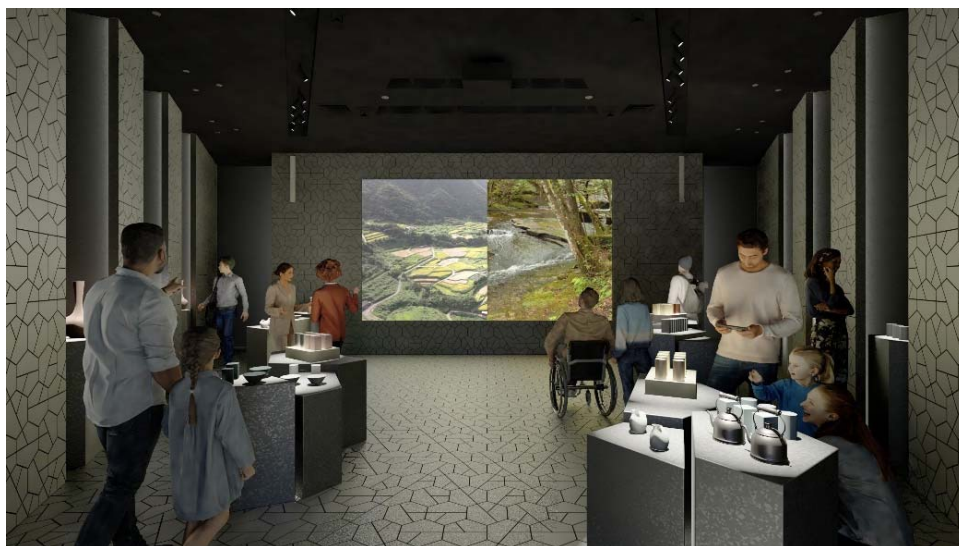
サンコール株式会社 大阪・関西万博への出展決定

竹をテーマに未来社会を描く

サンコール株式会社（本社：京都市右京区 代表取締役社長：奈良正）は、EXPO2025 大阪・関西万博に出展社として参加することを発表しました。同社の竹炭サステナブル事業より環境への取り組みを発信する展示をおこないます。



©Expo 2025



【京都ゾーンイメージ図】提供：大阪・関西万博きょうと推進委員会

場所 ：2025 大阪・関西万博 関西パビリオン 京都ゾーン

テーマ ：「未来をつくる（仮題）」

竹炭や竹素材を活かした展示をおこないます。

期間 ：2025 年 8 月 11 日（月）～ 8 月 17 日（日）予定

関連リンク：京都府ウェブサイト <https://www.expokyoto.jp/kyotobooth/>

竹で描く未来社会 × 大阪・関西万博

同社は、「竹害」問題となっている京都府宮津市の竹林から、自社技術で価値の高いものへ加工するサステナブル事業を展開しています。ALL MADE IN KYOTO ブランド「京かぐや炭®」の開発・販売を手掛けるほか、竹の繊維を利用した新素材の開発にも着手しています。

- ・「竹炭パウダー」をタッチパネル用 黒色インクの顔料として実用化に成功
- ・竹を素材としたナチュラル系雑貨の展開
- ・竹セルロースやビーガンレザー等の新素材の開発



会場では、竹炭の漆黒性や竹の素材感を活かした展示を展開予定です。里山の竹害問題を周知するとともに、地域に密着した取り組みを世界へ発信します。

京都ブースでは、万博ならではの様々な企業/団体のコラボレーションを企画しており、京都らしい文化と海・山、自然とひとが融合したサステナブルな未来社会を体感できる場を提供します。